

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2学年	1単位	必修
担当教員			
◎高柳智子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 15時間			
	【担当教員】 【氏名】 ◎高柳 智子 横川 史穂子	【研究室】 203 202			
	実務経験のある教員が担当します。				
	【本学の科目区分】 専門科目				
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程				
	【D P 1】 <input type="radio"/> 【D P 2】 <input checked="" type="radio"/> 【D P 3】 <input type="radio"/> 【D P 4】 <input type="radio"/> 【D P 5】 <input type="radio"/> 【D P 6】 <input type="radio"/> 【D P 7】 <input type="radio"/>				

到達目標	1. 急性状況にある成人期の患者と家族の特徴ならびに急性期看護への理論モデルの適用を説明できる。 2. 周手術期、救急、災害発生時における看護を、科学的根拠をふまえて説明できる。																
授業概要	健康の危機的状況にある人々と家族に対する看護について、基礎的知識を習得する。急性状況にある患者の特徴ならびに急性期看護の特徴をもとに、周手術期看護、救急看護、災害発生時の看護に関する基本を学ぶ。																
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：急性期にある人々の理解と看護ケア 学習内容：急性状況にある成人患者と家族の特徴、急性期看護における理論モデルの適用 備考：高柳</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：周手術期にある人々の理解 学習内容：周手術期の定義、手術侵襲と生体反応、創傷治癒過程、ドレーン管理 備考：高柳</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：術前看護 学習内容：意思決定支援、術前アセスメント、手術オリエンテーションと手術に向けた身体準備 備考：高柳</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：術中看護 学習内容：手術室の環境管理、麻酔法と生体反応、手術室看護師の役割と看護の実際 備考：ゲストスピーカー</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：術後看護① 学習内容：術後の全身管理、術後疼痛管理 備考：横川</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：術後看護② 学習内容：合併症予防、術直後～回復期における看護の実際 備考：横川</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：救急看護 学習内容：日本の救急医療体制、救急医療をうける患者と家族の特徴と救急看護、救命の連鎖と一次救命処置 備考：高柳</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>授業内容</td> </tr> </table>	1	授業内容 授業形態：対面 学習課題：急性期にある人々の理解と看護ケア 学習内容：急性状況にある成人患者と家族の特徴、急性期看護における理論モデルの適用 備考：高柳	2	授業内容 授業形態：対面 学習課題：周手術期にある人々の理解 学習内容：周手術期の定義、手術侵襲と生体反応、創傷治癒過程、ドレーン管理 備考：高柳	3	授業内容 授業形態：対面 学習課題：術前看護 学習内容：意思決定支援、術前アセスメント、手術オリエンテーションと手術に向けた身体準備 備考：高柳	4	授業内容 授業形態：対面 学習課題：術中看護 学習内容：手術室の環境管理、麻酔法と生体反応、手術室看護師の役割と看護の実際 備考：ゲストスピーカー	5	授業内容 授業形態：対面 学習課題：術後看護① 学習内容：術後の全身管理、術後疼痛管理 備考：横川	6	授業内容 授業形態：対面 学習課題：術後看護② 学習内容：合併症予防、術直後～回復期における看護の実際 備考：横川	7	授業内容 授業形態：対面 学習課題：救急看護 学習内容：日本の救急医療体制、救急医療をうける患者と家族の特徴と救急看護、救命の連鎖と一次救命処置 備考：高柳	8	授業内容
1	授業内容 授業形態：対面 学習課題：急性期にある人々の理解と看護ケア 学習内容：急性状況にある成人患者と家族の特徴、急性期看護における理論モデルの適用 備考：高柳																
2	授業内容 授業形態：対面 学習課題：周手術期にある人々の理解 学習内容：周手術期の定義、手術侵襲と生体反応、創傷治癒過程、ドレーン管理 備考：高柳																
3	授業内容 授業形態：対面 学習課題：術前看護 学習内容：意思決定支援、術前アセスメント、手術オリエンテーションと手術に向けた身体準備 備考：高柳																
4	授業内容 授業形態：対面 学習課題：術中看護 学習内容：手術室の環境管理、麻酔法と生体反応、手術室看護師の役割と看護の実際 備考：ゲストスピーカー																
5	授業内容 授業形態：対面 学習課題：術後看護① 学習内容：術後の全身管理、術後疼痛管理 備考：横川																
6	授業内容 授業形態：対面 学習課題：術後看護② 学習内容：合併症予防、術直後～回復期における看護の実際 備考：横川																
7	授業内容 授業形態：対面 学習課題：救急看護 学習内容：日本の救急医療体制、救急医療をうける患者と家族の特徴と救急看護、救命の連鎖と一次救命処置 備考：高柳																
8	授業内容																

	<p>授業形態：対面      学習課題：災害発生時の看護      学習内容：災害サイクル、災害発生時の医療体制、災害発生時に生じやすい健康被害と看護の実際      備考：ゲストスピーカー</p>
事前・事後学習	<p>事前学習：どこカレ 当該科目のコースに掲載されている、各授業回で学習するテキスト該当ページの内容を確認して授業に臨んでください。その際、成人看護学Ⅰやライフステージと看護、形態機能学、臨床栄養学、臨床生化学、臨床病態学Ⅰ、臨床薬理学、感染学等で既修した基礎知識を見直してください。      事後学習：理解が不十分であった内容について復習を行ってください。      ※事前あるいは事後学習として、授業中またはどこカレ上で学習課題を指示することがあります。</p>
評価方法、評価基準	筆記試験 100%：期末試験として、到達目標1と2の達成度を評価する。
必携図書	小松浩子 著者代表：系統看護学講座 成人看護学総論、医学書院。(前年度購入済み教科書を使用する) 雄西智恵美 秋元典子 編：成人看護学 周手術期看護論、ヌーヴェルヒロカワ 最新版。
参考図書・資料等	適宜紹介する。
受講、課題、資料配布等のルール	授業の日程や事前準備、試験等に関することはどこカレで周知します。授業計画に沿って必携図書に目を通して、指示された自己学習を行ったうえで受講してください(20分以上の遅刻は欠席扱いとします)。欠席、追試、再試の各手続は学生便覧に従い遂行をお願いします。なお、私語など他の学生の受講に支障となる行為は厳禁です。
教員からのメッセージ	急性期看護の基本となる知識を学びます。この科目で学んだことが成人看護学Ⅳにつながっていきますので、事前・事後学習を十分行い積極的な姿勢で参加してください。
オフィスアワー	